

重点施策 4 子どもたちの夢や目標の実現に向けて

子どもたちが夢や目標をもつことは大切です。その実現に向けて、子どもたちがチャレンジしていけるよう、学校・家庭・地域で支えていきましょう。

学校での取組

キャリア教育の推進

児童生徒一人一人に、望ましい勤労観・職業観及び職業に関する知識や技能を身に付けさせるとともに、自己の個性を理解し、主体的に進路を選択する能力・態度を育てる教育を行っています。

社会人・職業人として自立し、社会の中でたくましく生きる若者として成長



家庭と連携した取組

ご家庭で、子どもの夢や目標について話し合ってみましょう!

おかやま☆子ども参観日

保護者などの大人が働く姿を見せる「おかやま☆子ども参観日」をできるだけ多くの企業と連携して実施したいと考えています。子どもたちが勤労観・職業観を形成していく上で、最も身近な大人である保護者などの働く姿を見ることは、普段の生活の一部として働くことや職業について考える重要な体験となります。次世代を担う子どもたちのため、この取組の拡大を目指します。

参加した子どもの感想

- 難しい仕事をしていてすごいなと思いました。 ○家のお父さんとちがうと思いました。
- 楽しそうに仕事をしていると思いました。
- カッコいいと思いました。自分もいつかしてみたいと思いました。



(8月24日 県庁☆子ども参観日)



地域と連携した取組

めざせ☆おかやまの星育成!

中学生・高校生等を対象に伝統産業や特色ある産業などに触れる体験学習や取材の機会を提供することにより、子どもたちの郷土岡山に対する理解を深め、また、勤労観・職業観の育成を図っています。



(8月19日 菩提寺の大いちょう 樹木医の取材)

“あるある” 公民館イニシアティブ事業

公民館等を核にして、地域の魅力や特色等を知る学習プログラムを実施しています。1年目の今年は、大人の「学び」を地域の将来を担う子どもたちに伝えるための教材開発を行い、2年目以降の子どもたちとの地域活動を目指します。



(6月9日 奈義の昔話 録音風景)